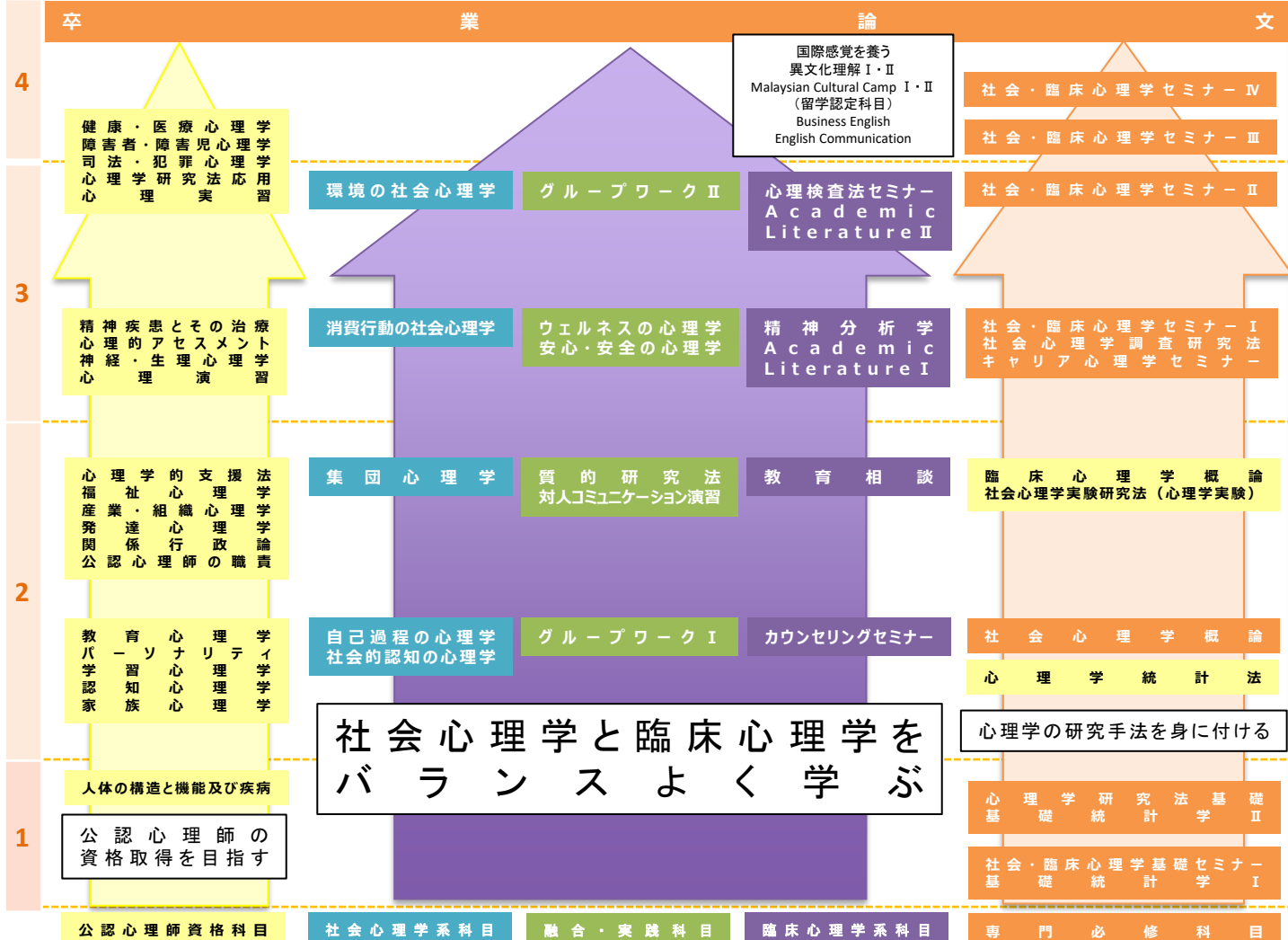


D
P

1. 心理学的な発想と物事の捉え方、科学的なデータ分析と結果の解釈に基づいた問題解決の技術と知識を積極的に活用していくことができる。
2. 自己と他者を理解し、さまざまな環境ですこやかに働き続けるための、自分を整える知識と技能を身に付けている。
3. 世の中への広い関心を持ち、国内外の多様な情報へのアクセスと情報読解力や発信力を身に付けている。

1. 傾聴力と自己表現力を身につけ、複雑な社会環境や国内外の多様な文化の中で柔軟に対応し活用できる。
2. 心理学の専門知識に裏付けされた客観的な視点によって現象を捉え、物事を判断することができる。

1. 状況に応じて、しなやかに自らの特性や能力を発揮し、主体的に他者と協働しながら役割を果たしていける「人間関係力」を身につけている。
2. 自ら積極的に社会や自己の内外に存在する課題を発見し、それを心理学的な視点と研究法によって見通しを立て、他者との建設的な対話を通じて解決策を模索することができる。



人間関係総論	I
人間関係論	III
社会学概論	I
社会学概論	II
社会学概論	II
社会学概論	II

人間関係総論	II
心理学概論	I
心理学概論	II

人間関係総論 II
心理学概論 I
心理学概論 II

学部共通科目

基礎科目（女性とキャンパスライフ・リテラシー・キャリア）

教養科目（人間と文化・社会と生活・自然と科学・スポーツ）

外国語科目（英語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵ・Ⅶ・Ⅷ・Ⅸ・Ⅹ・Ⅺ・Ⅻ・ⅫⅠ・ⅫⅡ・ⅫⅢ・ⅫⅣ・ⅫⅤ・ⅫⅥ・ⅫⅦ・ⅫⅧ・ⅫⅨ・ⅫⅩ・ⅫⅪ・ⅫⅫなど）

地域文化・国際理解科目（地域文化理解Ⅰ）と、国際理解（海外研修）Ⅰと＜

学
年

2

1